

守成クラブ例会支援システム Ver. 5.10説明

内容

1 参加登録 デフォルト解除

- (現状) 会員登録において自動出席(自動欠席)登録で、次の例会回数準備において出席(欠席)扱い。
(課題) 新型コロナ影響等によりデフォルトを採用しない時、いちいち参加登録を取り消す手間が発生。
(対策) 一括でデフォルトを無効にするボタンを追加。※デフォルト後の手動参加等はそのまま。

2 レポート

- (新規) 紹介履歴(系図)
紹介者 ⇒ 会員(紹介者) ⇒ 会員(紹介者) ⇒ (紹介者) ⇒
会員データの紹介者で編集しました。
※系図が途切れましたら紹介者欄の確認してください。
(変更) 例会参加実績のゲスト対応
入会してからの参加実績でしたが、ゲスト時の参加も表示するようにしました。(選択)

3 見直し

- (追加) 受付後ドタキャン請求書印刷
一旦画面で確認と印刷可否指定が可能。
宛名印刷用に一覧表とCSVデータ出力追加。
請求書のゆうちょ銀行振り込み口座の印刷見直し(他銀行からゆうちょ銀行)
一斉メール配信
その他(Other)条件に参加回数指定を追加。最新回数の何回前の参加か指定可。

4 不具合の修正

- (訂正) 参加申請の社名よみ
HPからの参加申請の社名のよみが反映されていませんでした。
テーブル一覧車座2回目以降の同席チェック
複数ゲストの紹介者と一部ゲストが同席(赤字)にならない場合があります。

5 その他

- (追加) 開設会場追加
神戸オリエンタル、四日市、高崎屋、さっぽろ天山
会場名変更
船橋京成⇒いちかわ総武、築地⇒東京品川、宇都宮⇒栃木南
(内部) データアーカイブ
参加実績データの保存見直し
現在、データは36回(3年)保存になっています。
(注) 当初24回(2年)保存になっていました。
他会場会員は、12回(1年)か例会参加者(予定者)
保存期限済みのデータは破棄していましたが、下記に保存するようにしました。
Systemフォルダ内のArchiveフォルダ。CSV形式

補足説明

1 参加登録 デフォルト解除


参加者登録画面の「自動確認」でデフォルトの確認と解除が可能です。
一括解除ボタンを追加しました。

自動出欠(デフォルト)チェック

第55回 デフォルト解除 PDF 戻る

会場	氏名	社名	自動	申請	出欠	会場	氏名	社名	自動	申請	出欠
丸亀			出席	自動	出席 ▼						
丸亀			出席	自動	出席 ▼						
丸亀	山下 弘	(有)アトムアシスト	出席	自動	出席 ▼						

確認 ✕

 デフォルト出欠を取り消します。メール・手動登録は対象外となります。

自動出席 { 3 } 解除 { 3 }
自動欠席 { 0 } 解除 { 0 }

実行しますか?

はい(Y) いいえ(N)

新しい回を作成した時は自動で反映されますが、「デフォルト解除」ボタンで取り消します。
ただし、参加申請メール・参加クリックの場合は対象となりません。

解除対象外の例
デフォルト出席
後にメールで参加申請

2 レポート

紹介履歴(系図)

各種レポート出力

戻る

業種分析 コード一覧表 会員一覧表

例会参加(ブース、チラシ、商談報告)

例會出席会員分析データ

活動記録(Active Point)

紹介履歴

一斉メール配信

一斉メールその他条件設定

会費未納者	<div data-bbox="1125 309 1236 376">決定</div> <div data-bbox="1037 604 1236 689">直近参加(現在より) 回前以後</div>	<div data-bbox="1332 291 1444 331">戻る</div>
例会欠席者		
チーム		
退会者		
新規入会者		
当日キャンセル		
例会属性		
参加区分		
直近参加		

その他条件設定に「直近回数」を追加しました。

例、5と指定した場合、

メール配信の時、第55回ならば、第50回以降参加した人が対象となります。

以上